大金伸光氏を迎えて教育講演会開催！

二月十一日（土）、香川県教育文化研究所（香川教文研）と香川県小・中学校管理職員協議会（香管協）共催の平成二十八年度教育講演会が約二〇〇名の参加をいただき、香川県教育会館ミューズホールにて開催された。

講演される大金宗務課長

開会行事の後、元香川県教育委員会教育次長、現在文化庁文化部宗務課長・大金伸光氏をお迎えし「これからの教育の方向性～学習指導要領改訂の動向を中心に～」と題し、ご講演いただいた。

大金氏は、平成二十年から香川県教育委員会教育次長として二年間、御尽力いただいており、香川の教育に対しても深く理解いただいている。

大金氏は初めに「これまでの中教審の議論の経過と今後のスケジュール」について説明された。その中で「次期学習指導要領改訂に向けた検討体制」や「今後の詳しい改訂のスケジュール」について話された。

会場の様子

続いて、「新しい学習指導要領等が目指す姿」として国際数学・理科教育動向調査（TIMMS二〇一五）における平均得点の推移や質問紙調査の結果概要から算数・数学、理科に対する意識について、またOECD生徒の学習到達度調査（PISA）の平均得点及び順位の推移から現代の児童生徒の現状と課題について話された。

会場の様子

児童生徒の現状と課題を踏まえ「子供たちに、情報化やグローバル化など急激な社会変化の中でも、未来の創り手となるための必要な資質・能力を確実に備えることのできる学校教育を実現する。」ことが、求められており、そのために「何ができるようになるか」、「何を学ぶか」、「どのように学ぶか」を学習指導要領の改訂の方向性とされていると述べられた。

新学習指導要領では「何ができるようになるか」の視点において育成すべき資質・能力の三つの柱として「どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか」、「何を理解しているか、何ができるか」、「理解していること、できることをどう使うか」としており、その内容についても詳しく述べられた。また、「何を学ぶか」では、「各教科を学ぶ意義と教科等横断的な視点を踏まえた教育課程の編成」について、「どのように学ぶか」では「各教科等の指導計画の作成と実施、学習・指導の改善・充実」と、「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善について詳しく話された。

質疑応答の中で「英語の教科化」についての質問があった。「今回のご意見を担当に伝え、善処していきたい。」とのご回答をいただいた。

香教連
香川県教職員連盟機関誌
発行所：香川県教職員連盟
発行者：矢代　浩己
〒760-0004
高松市西宝町２丁目４番６０号
香川県教育会館６０２号
TEL (087) 835-2721
FAX (087) 835-2723
http://www.kakyoren.com/
E-mail:info@kakyoren.com
毎月10日発行　定価１部50円
（年間1,000円　送料とも）
会員の購読費は会費の中に含む

香川県教職員連盟は、結成四十二年を迎えた子供中心の教育を目指し、健全なる批判力を持つ、県内最大の教職員団体です。

全日教連第七六回評議員会開催

二月五日（日）、全日本教職員連盟第七六回評議員会が都市センターホテルで開催された。評議員会は、全日教連行事の中でも定期大会に次ぐ議決機関であり、重要な会議の一つである。香教連からは、矢代委員長、高橋副委員長、真鍋副委員長の三名が出席した。

挨拶する岩野委員長

評議員会では、香教連副委員長・高橋勇一郎教諭が運営委員を務め、平成二十八年度の活動経過報告や成果、平成二十九年度の活動方針、行事計画などの議案が審議された。審議の中で、来年度の運動方針等、全日教連活動に関わることだけでなく、組織の強化・拡大の状況や昨今の教育課題について、評議員から質問が相次いだ。全日教連は、これらの教育課題に対し、国の動向を見ながら、全日教連としての考え方をまとめ、提案していくとした。最後に本年度をもって退任される岩野伸哉委員長をはじめ、全日教連役員が紹介され、その労をねぎらった。

評議員会の様子

全日教連中国・四国ブロック会議開催！

一月十四日（土）十五日（日）の両日、山口県下関市の海峡メッセ下関および天白ひらこしにおいて中国・四国ブロック会議が行われた。香教連からは、矢代委員長以下九名が参加し研修を深めた。

海峡メッセ下関での開会行事の後、下関歴史博物館学芸員・稲益あゆみ氏より、「吉田松陰の教育とその影響」という演題で講演が行われた。また、同時に幼児教育部連絡協議会が開催され、各県から幼児教育部の現状と課題について討議がなされた。その後、天白ひらこしに会場を移して「ふく」の調理実習を行った。トラフグの身や皮を自ら捌くという下関ならではの体験活動に参加者一同、興味津々に取り組んだ。実習後、捌いたフクを食しながら、中国四国各県の教育状況等について、情報交換を行った。十五日は海峡メッセ下関において全日教連事務局次長・井上真登氏により中央情勢報告が行われた。その後、音楽家、作家、元埼玉県教育委員長・松居和氏による「親心を育む～学校教育における家庭・地域の役割～」というテーマでの講演が行われた。

ふくの調理実習の様子

幼児教育部の様子

「『子育て』により親が育つこと」、「一日保育体験をすることで父親が変わったこと」等ご自身の体験を元に話された。

講演する松居氏

松居先生の熱い思いに参加者の心が引きつけられ、地域や学校、目の前の子供たちの課題を的確に把握し、先を見通して教育していくことの大切さを改めて感じることができた。

参加者全員で

参加者の感想は以下の通りである。

○「親心を育てる」というテーマでしたが具体例や事例を交えてお話し下さり頭にすっと入ってきました。児童や保護者への接し方で参考になるところがありました。（小学校　男性）

○県外の先生とお話しする初めての機会だったのでとても勉強になりました。新しい情報がいっぱいです。頭の中を整理して子供たちのために活かせたらと思います。（小学校　女性）

メロウ

バレンタイン商戦まっただ中の百貨店に立ち寄る機会があった。どのお店にも長蛇の列ができ、おしゃれな紙袋をいくつも抱えている方がたくさんいらっしゃった。下世話な話で恐縮だが、一粒でショートケーキ一個分の値段のものもある▼バレンタインデーにチョコレートを渡す習慣は日本のお菓子会社が作ったものであることは多く知られたことであるが、これが今から六十年も前のことであるということは驚きである▼行列のできる人気店はいわゆる「口コミ」で広がっていく▼学校現場で香教連が「口コミ」で広がるよう来年度も頑張る所存である。（や）

香教連新聞　第４５２号　2017年（平成29年）　2月10日発行　（発行の定日 毎月10日発行）　平成4年7月24日第3種郵便物認可

中央評議員会開催

二月十一日（土）香川県教育会館会議室において、平成二十八年度中央評議員会を第六回会長・事務局長会、第三回執行委員会と併せて開催した。中央評議員会は、定期大会に次ぐ議決機関であり、次年度の運動方針、年間行事を検討する大切な会議と位置づけられている。

中央情勢報告をする全日教連・井上事務局次長

はじめに、次年度体制について矢代委員長が説明を行った。続いて、全日教連・井上事務局長から挨拶と中央情勢報告があった。

議事の中で平成二十九年度運動方針案、年間行事日程案について事務局より説明があった。運動方針では、資質向上に向けての研修活動や来年度の要望活動、組織拡大等について意見が交わされ、事務局案に修正が加えられた後、承認された。

挨拶する矢代委員長

続いて、生命共済掛金等についての継続及び運用状況について、次年度の定期や各行事予定の主管単組シートの確認が行われ、次年度の主な活動が承認された。

中央評議員会の様子

教員免許状に関する規則の一部改正について

平成二十九年四月一日より、教員免許状に関する規則の一部改正が行われる。理由としては教育職員免許法施行規則等の一部を改正する省令（平成二十八年度文部科学省令第二十号）の施行に伴い、所要の改正が行われる。

改正の内容は、所得する免許状の隣接する学校種の免許状を取得する場合、所有免許状の学校種における三年以上の教職経験に加えて、授与を受けようとする免許状に関する教員としての勤務経験があれば、当該教職経験一年ごとに三単位を取得したものとみなされ、削減した単位取得により免許状を取得することができる（教育職員免許法施行規則第十八条の二関係）ようになった。

中学校しか教員免許状を持っていない者が小学校の免許状を取得しようとした場合、教職経験一年ごとに三単位を取得したものとみなされ、少ない単位所得によって、小学校の教員免許状を取得することができるということである。義務教育学校が設置可能となり、今後香川県内にも増えていくことが予想される。多くの先生に小中の両方の免許取得が求められるようになってきている。

丸亀協パワーアップ研修会開催

一月二十一日（土）午前と午後の二回に分けて、丸亀市学校職員協議会主催のパワーアップ研修会が開催された。「お気に入りの絵本をみつけよう」というテーマで香教連アドバイザーティーチャーでもある丸亀市立城南小学校の雁木君江教諭を講師に招いて行われた。毎年行われているこの研修会は今年で十一年目を迎え、子供連れで気軽に参加できることもあり、毎年多くの参加者で賑わっている。

この研修会の人気の秘密は、授業で活かせる読み聞かせのノウハウが学べたり、プロの書店員が紹介する絵本をその場で購入できたりすることである。

読み聞かせをする雁木教諭

参加者からは「毎年新しい発見があって楽しい。」「新しいジャンルの本にも挑戦したい。」といった感想が挙げられ、主体的・協働的な学びの場となっている。

第八回講師部研修会案内

香教連では第九回講師部研修会を開催します。各学校で平成二十九年度採用選考試験の受験を考えておられる講師の先生方にお声かけください。

日時　平成二十九年三月四日（土）
　　九時三十分～十二時
　　（受付九時～）
会場　香川県教育会館
　　二階　第一・二会議室
内容　平成三十年度採用試験に向けて
　　時事通信出版局　模試　等
費用　模試受験料　一、〇〇〇円

※　申込・お問い合わせは、香教連事務局までお願いします。

第二回養護教諭部研修会案内

香教連養護教諭部では、第二回養護教諭部研修会を開催します。研修会では、先輩養護教諭である本田良子先生、岡野敬子先生をお招きし、養護教諭の執務についてお話をいただく予定です。その後、養護教諭同士の交流会も予定しておりますので、多数の皆様の参加をお待ちしています。

日時　平成二十九年三月五日（日）
　　研修会　十時三十分～十二時
　　（受付十時～）
　　交流会　十二時～十三時三十分
会場　サンポートホール高松
　　和室（ホール棟七階）
　　日本料理　高松若竹
　　マリタイムプラザタワー二十九階
内容　養護教諭の執務・情報交換
費用　一、〇〇〇円

※　詳細については同封のチラシをご覧の上、香教連事務局まで申込をお願いします。

平成三十年度採用選考試験大綱発表

香川県教育委員会は、平成二十九年一月、平成三十年度香川県公立学校教職員採用選考試験大綱を発表した。その内容は以下の通りである。

（一部抜粋）

受付期間

持参・郵送
平成二十九年五月十七日（水）
～平成二十九年五月三十一日（水）

インターネット
平成二十九年五月十七日（水）
～平成二十九年五月二十九日（月）
十七時まで

選考試験日

第一次選考試験
筆記試験等
七月十五日（土）～十六日（日）
面接試験
七月十六日（日）～十七日（月）
七月二十一日（金）～二十三日（日）
合格者発表
八月上旬（予定）

第二次選考試験
筆記試験
八月二十日（日）
面接試験等
八月十八日（金）～二十二日（火）
合格者発表
九月中旬（予定）

主な変更点

○平成三十年度採用選考試験より、特別選考Ⅰ・Ⅱに加え、新たな選考区分として特別選考Ⅲを設ける。特別選考Ⅲに該当する者は、現に他の都道府県・指定都市の公立学校の教諭、養護教諭又は栄養教諭の職にあり、昭和三十三年四月二日以降昭和六十三年四月一日以前に生まれた者で、小・中学校の教諭を志願する者とする。特別選考Ⅲに該当する者については、第一次選考試験のすべてを免除する。

教生協よりお知らせ

あなたの自動車保険は団体扱自動車保険ですか？

ぜひこの機会にご加入下さい。お問い合わせは、教生協事務局〇八七-八三一-五七〇までご連絡下さい。

一月

三日　全日教連訪華団出発（中華民国～七日）
四日　仕事始め　新年挨拶回り
七日　第五回会長・事務局長会
　　第二回人事対策役員会（教育会館）
県民会議新春教育懇談会（銀星旅館）
一二日　県教委専門部要望を聞く会（県庁）
一四日　中国・四国ブロック会議（山口県・下関市）
　　教問審研究部会（～一五日）（全日教連事務所）
一九日　坂出評議員会（勤労福祉センター）
二一日　全日教連給与法制局会議（全日教連事務所）
　　高松教育講演会（サンメッセ香川）
　　丸亀パワーアップ研修会（おもちゃと絵本の店ウーフ）
二三日　人事キャラバン（香川県教育委員会）
二五日　人事キャラバン（東部教育事務所）
二六日　人事キャラバン（西部教育事務所）
二九日　徳教研教育研究大会（徳島市）
三〇日　専従学校訪問（大内小）